11/25(月)17:00-18:00 芸術工学図書館 1F AIVEA

世の中が進展・変化していく中、工業デザイナーは、+インターフェースデザイン、+イン タラクションデザイン、+コミュニケーション・ソーシャルビジネスデザインを行わざるをえま せんでした。いるいろなことを求められました。仕事を進めていくうちに、デザイン領域に名 前がついていきました。

デザイナーの多くは自らの仕事を、狭義や広義、低次や高次などとはいいません。中か ら外まで、すべてのレイヤーのデザインを考え、行っているので、上下や境界は感じてい ないと思います。常に次の生活や市場のデザインを求められてきたのがデザインの現 場だからです。(実務・実装のはなし)

「アメリカン・ウェイ・オブ・ライフ」と「ロシア・アバンギャルド」そして『日本的未来学の大 阪万博」の方法論の歴史を見ることで、未来をどのように考え、社会とデザイナーが関 わってきたのか、「過去の未来」を見ながら、今後融合的・未来構想の授業を考えて いきたいと思います。(理論と教育のはなし)

こんなことを未来構想デザインコースの授業で、話したり創ったりしながら考えていきま す。その中の少しだけかもしれませんが、お話させていただきます。

イラレの均等配置と禁則は必ず。それだけできれいに見える



尾方義人 未来構想デザインコース 同時開催:

プロダクトデザイン研究室の グラフィックデザイン 11/25 17:00 ~ 11/27 17:00 @ デザインコモン 2F

プロダクトデザイン研究室では、企業の商品開発支援・商品化や医療機 器、ロボット、自動車・家具などの提案を行っています。 それらに関係し、たくさんのメディアデザインを実践・実装しています 「サイエンスプランター」を機会に、融合の観点から展示します。 お気軽にご覧ください。



お問い合わせ:芸術工学図書館情報サービス係 TEL:092-553-9490 toshokan@design.kyushu-u.ac.jp https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/scienceplanter_22/



II #